

令和5年6月定例会 一般質問（概要）

令和5年6月8日（木）

質問者：泰江 まさき議員



（泰江まさき議員）

大阪維新の会大阪府議会議員団の泰江まさきでございます。

早速ですが、通告に従いまして、順次質問させていただきます。

1. 大型商業施設開業に伴う交通対策

①大型商業施設周辺の交通状況

（泰江まさき議員）

まず最初に、大型商業施設開業に伴う現在の交通状況についてお伺いします。

私の地元である門真市にこの春、大型商業施設の「ららぽーと」が開業いたしました。当初から、周辺道路において、利用客などの交通集中による問題が懸念され、私のところにも地域住民の方々から渋滞の発生を心配する声が寄せられていた

ため、昨年の5月議会において、ららぽーと開業に伴う交通対策について質問させていただいたところです。

開業してからこれまで、私も現地に何度か足を運び、周辺道路における交通状況を確認してみましたが、当初は若干の混雑が感じられたものの、開業から約1か月が経過した現在においては、大きな混雑は見られないと認識しています。

これも、ひとえに警察及び道路管理者の方々による事前対策の成果であるものと考えておりますが、ららぽーと開業から現在に至るまでの交通状況について、警察の見解を警察本部長にお伺いします。

(警察本部長答弁)

ご指摘の「ららぽーと」周辺道路における交通状況につきましては、開業当初において、一時的な交通集中による交通渋滞の発生が確認されたこともありますが、道路管理者や事業者等の事前対策により、当初懸念されていたほどの交通渋滞の発生には至っていないものと承知しております。

引き続き、周辺道路における交通状況を注視しつつ、道路管理者等と連携しながら、交通の安全と円滑を図ってまいります。

(泰江まさき議員)

ららぽーと周辺における交通状況について、これからも注視していく、という御答弁をいただき安心いたしました。

今後は夏にららぽーとと隣接する形で、大型の商業施設である「コストコ」の開業が控えているため、地域住民の方々から渋滞の発生を心配する声が寄せられており、周辺道路における一方通行規制の実施などについての要望も受けているところでございます。

引き続き、コストコの開業を見据えた周辺道路における交通対策について、道路管理者と連携しながら取り組んでいただきますよう要望いたします。

②松生町交差点の地下道のバリアフリー化への協力について

(泰江まさき議員)

さて開業後、心配していた車の混雑は、想定されていたほどではなかったのは、門真市駅を利用して、徒歩により、「ららぽーと」に向かう人が多いことが一因だと考えています。

門真市駅から徒歩で「ららぽーと」に向かう場合、大阪中央環状線と国道163号の交差部である松生町交差点の地下道を利用するルートが最短ですが、この地下道は階段形式であり、車いすやベビーカーを利用する方は通行できない構造となっています。

そのため、地下道を迂回して「ららぽーと」に向かうには遠回りを強いられている状況で、ベビーカー等を利用する府民の方から、「地下道を利用できるようにしてほしい」といった声があがっています。

「ららぽーと」周辺では、2029年の開業を目標としたモノレール延伸事業が進められており、開業すると「ららぽーと」の最寄り駅となる仮称「松生町駅」からアクセスが可能となり、便利になると思います。

しかし、モノレール延伸が完成するまでの6年間、車いすやベビーカーを利用される方は、地下道を通れず、遠回りして「ららぽーと」にアクセスする必要があります。

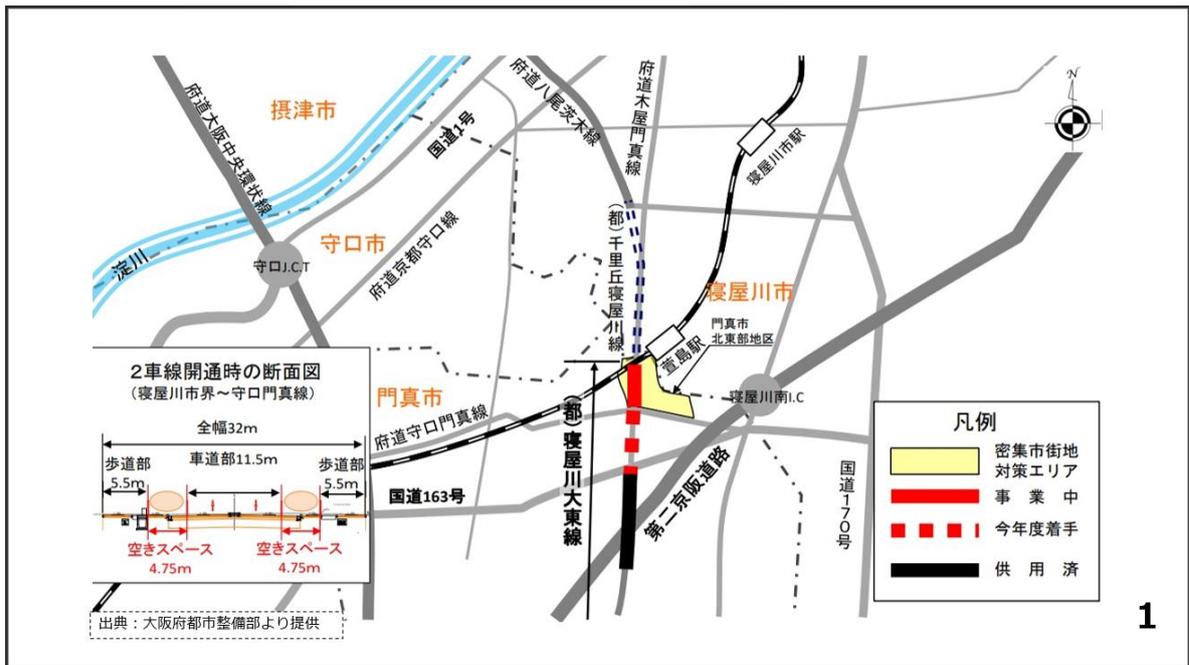
私としましては、ぜひともこの地下道のバリアフリー化を進めていただきたいと考えていますが、国道163号の地下道は国の管轄であることから、地元市である門真市が、国道事務所に対してバリアフリー化を働き掛けていることもお聞きしております。

国が管理する道路でもあり、府として何かできる立場ではないことは承知していますが、こうした課題があることについてご認識いただき、このエリアのまちづくりを門真市が進める中で、門真市から大阪府に相談があった場合には、積極的にご協力いただきますよう要望しておきます。

2. 都市計画道路寝屋川大東線

(泰江まさき議員)

次に都市計画道路寝屋川大東線の進捗と道路空間の有効活用についてお伺いします。パネルをご覧ください。



1

私の地元門真市では、市域の南北交通を形成する都市計画道路寝屋川大東線の整備が進められており、先行的に着手された寝屋川市界から府道守口門真線までの区間においては、用地買収など一定の進捗が図られています。また、続く府道守口門真線以南の区間や、寝屋川市界より北側の都市計画道路千里丘寝屋川線の未整備区間についても、今年度より事業着手すると聞いており、両路線の全線の早期開通を期待しているところであります。

全線が開通するまでの間、先行する事業中区間は、部分的な開通となるため、完成形の4車線ではなく2車線で運用されると聞いています。私は、寝屋川大東線の幅員が32mと広いことから、しばらくの間、道路として運用されない空間が、国道163号より南側のすでに拡幅されている区間のように殺風景な道路空間となることを危惧しています。このため、令和3年5月議会において、部分開通時に生じる空きスペースや歩道部について有効活用を図るなど、地域にとって安全で親しみやすい道路になるよう検討をお願いしたところ、有効活用についての検討を深めていくとの答弁がありました。

そこで、寝屋川大東線の進捗状況と道路空間の有効活用の検討状況について、都市整備部長にお伺いいたします。

(都市整備部長答弁)

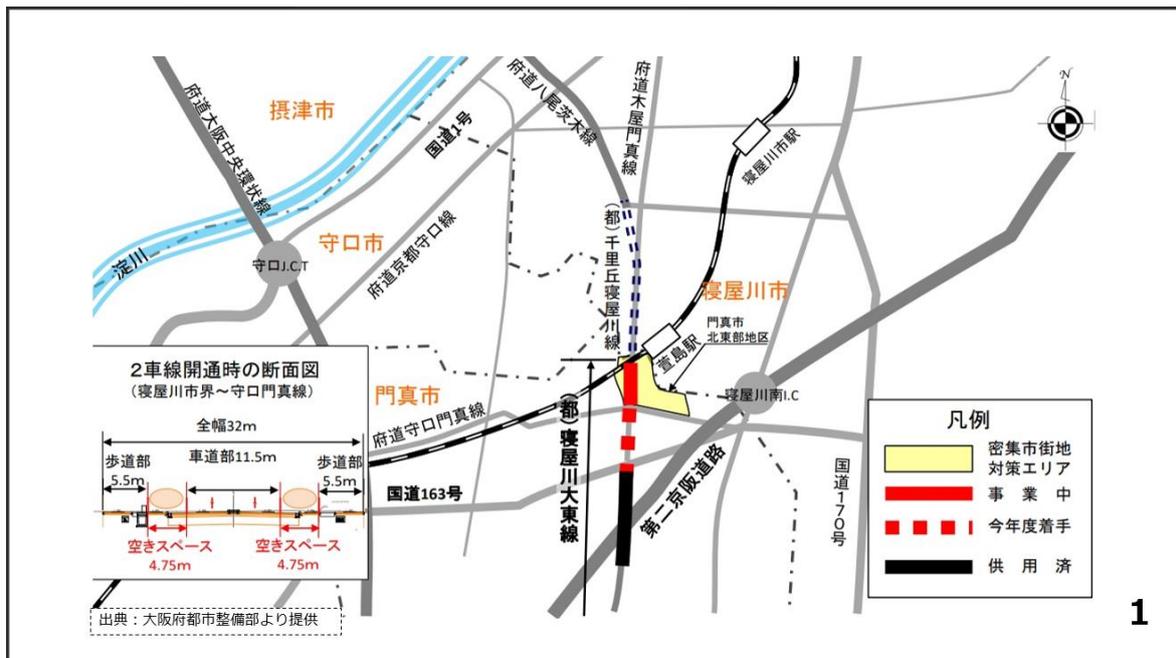
○ 都市計画道路寝屋川大東線のうち、寝屋川市界から府道守口門真線までの区間

は、門真市の協力を得ながら用地買収を進めており、現在、約8割が完了しており、今年度より歩道及び電線共同溝の工事に着手する予定。

- 続く、国道163号までの区間は、今年度、地元説明会を開催し、路線測量や道路設計を実施予定。
- 次に道路空間の有効活用について、お示しの部分開通する区間は、大阪府警察との協議を経て、部分開通時の形状が決まったことから、有効活用が可能な場所、面積などを精査しているところ。
- 今後、門真市と連携し、地域の意向を確認しながら、有効活用が図られるよう検討を進めていく。

(泰江まさき議員)

ありがとうございます。もう一度パネルをご覧ください。



2車線しか使えないならば、パネルの左下の2車線開通時の断面図にありますように、空きスペースが両側で9.5メートルできるわけでございます。

その空間が、4車線運用が可能になる、赤線のところと、黒い点線のところができるまでつづくこととなります。完成するまで10年以上もつづくのではと私は思っています。民間なら当然このような空間スペースはそのままにはしておきません。

先日、イオンモール株式会社は、イオン京橋店跡地を、再開発がはじまるまで、暫定利用施設を建築し、期待感醸成やエリア周知を目的にプレ事業として実施する

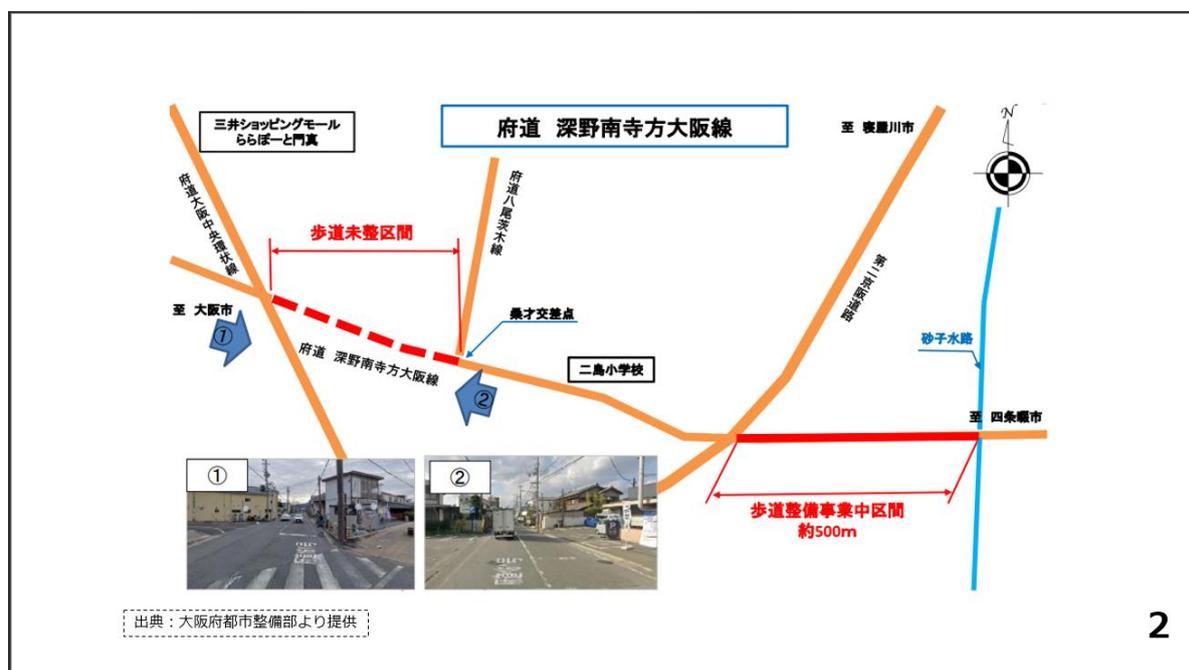
とのニュースがありました。

これを参考に、ぜひ有効活用を考えていただきますよう再度要望いたします。

3. 府道深野南寺方大阪線

(泰江まさき議員)

つぎに、府道深野南寺方大阪線の歩道整備についてお伺いいたします。パネルをご覧ください。



私の地元、門真市域の府道深野南寺方大阪線のうち、第二京阪道路から東の砂子水路までの約500mの区間、パネルの右下赤い線の部分でございます、については、大阪府で歩道整備を進めていただいている状況でございます。

しかし、第二京阪道路から西の府道大阪中央環状線までの区間のうち、桑才交差点から大阪中央環状線の区間、パネルの左側の赤い点線の部分でございます、については歩道が整備されていないため、歩行者にとって危険な状況となっております。

さらに、今年4月に「三井ショッピングパークさらぼーと門真」が開業したことにより、深野南寺方大阪線の交通量が増えているのではないかと感じており、歩行者の安全確保のため、地元からも当該区間の歩道整備の要望を聞いています。

そこで、深野南寺方大阪線の当該区間の歩道整備について、都市整備部長にお伺いします。

(都市整備部長答弁)

- 歩道整備については、通学路や、歩行者・自転車の交通量が多い路線、バリアフリー法に基づく生活関連経路などを重点化区間として、進めることとしている。
- 重点化区間の整備にあたっては、事業中箇所を優先することとしており、新たに着手する場合は、用地取得に係わる地元自治体や、地権者の協力状況などを勘案し、優先整備区間を定め、事業中箇所の進捗状況を踏まえ、事業化を検討している。
- お示しの区間は、一部で通学路の指定がされているものの、未だ事業化には至っていない状況。今後、門真市と協議し、先ほど申し上げた整備の考え方に基づき、検討していく。

(泰江まさき議員)

ぜひ検討のほどお願いします。

4. G7大阪・堺貿易大臣会合

(泰江まさき議員)

つぎに、G7大阪・堺貿易大臣会合開催に係る取組み状況についてお伺いいたします。

5月の広島サミットでは、核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン、G7クリーン・エネルギー経済行動計画などが発表されるとともに、平和公園、宮島といったシンボリックな施設や各国の料理をアレンジした広島焼など、地元の魅力も紹介されるなど、開催地広島存在感、魅力が広く世界に発信されました。

いよいよ次は約5か月後の10月28日、29日に迫った大阪・堺での貿易大臣会合があります。広島サミットや先行して開催された他の関係閣僚会合の取組みを踏まえながら、大阪・堺をはじめとする南大阪の魅力を広く世界に発信し、2025年大阪・関西万博へのステップとしていかなければならない。こういう観点から知事の所見をお伺いいたします。

まず、安全・安心な開催に向けて警察などとの連携の下、厳重な警備や交通規制などが行われることとなりますが、これらは事業活動や住民生活に大きく影響するものであり、事業者や住民の皆様のご理解、ご協力が不可欠と考えますが如何でしょうか。

また、2年後の万博成功に向けたステップとして、貿易大臣会合において南大阪の魅力をどのように世界に発信していくのか知事にお伺いいたします。

(知事答弁)

○ G7大阪・堺貿易大臣会合を安全、安心に開催するためには、警備や交通規制を担当する警察部局の取組みはもとより、関係事業者や周辺住民の理解と協力が不可欠と認識。

そのため、会合開催の意義や重要性、各種規制等を、会合や社交行事の開催場所となる大阪市、堺市と連携しながら丁寧に住民に周知し、協力をお願いしていく。

○ また、この会合は、南大阪の伝統文化や産品、食などの豊富な魅力とともに、2025年大阪・関西万博を広く世界に知っていただく絶好の機会であり、歓迎レセプションや政府主催公式行事などあらゆる機会を通じ、各国大臣や各国メディアにPRしていく。

○ この会合を安全・安心に開催し、南大阪の魅力や万博をPRすることで、2025年大阪・関西万博の成功につなげていく。

(泰江まさき議員)

ありがとうございます。G20大阪サミット時のように、大阪の都市魅力向上の絶好の機会になります。ぜひ知事の発信力に期待させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。



5. 投票率の向上

(泰江まさき議員)

つぎに、投票率向上に向けた取組みについてお伺いたします。

本年4月9日に執行された大阪府知事選挙の投票率は大阪全体で約47%、大阪府議会議員選挙の投票率は大阪全体で約48%であり、4年前の選挙と比べると、いずれも低下しました。

私の選挙区である門真市におきましても、私の力不足もあり、大阪府知事選挙の投票率は37.34%、大阪府議会議員選挙の投票率は36.98%と大変低い水準でした。

我々府議会議員は、府民の代表として、選挙で選出されており、投票率の低下に対しては、危機感を持っています。

そこで、今回の投票率について、選挙を管理執行した選挙管理委員会委員長の受け止めをお伺いします。

また、選挙管理委員会としても、投票率の向上を図るため、平時は、特に若年層を対象に啓発教材を配布するなどの主権者教育を行っているほか、選挙時には、ポスターや動画を活用して有権者に投票を呼び掛ける啓発を行っていると聞いていま

す。

私としましては、こうしたことに加えて、期日前投票所を利便性の高い場所に設置する、時間を延長する、といった、有権者の方が投票しやすい環境づくりも必要と考えますが、いかがでしょうか。併せて選挙管理委員会委員長にお伺いいたします。

(選挙管理委員会委員長答弁)

- 国民の三大権利は、教育を受ける権利と、生存権と参政権である。今回の大阪府知事選挙及び大阪府議会議員選挙の投票率が、前回よりも低下したことは、有権者の多くが、参政権を行使していない状況であり、非常に強い危機感を感じている。先ほど門真市の投票率の紹介があったが、自身の泉佐野市は門真市より下回っており、より危機感を共有できる。
- 我々選挙管理委員会としては、地域の実情に応じた期日前投票所の設置を促すことや、主権者教育の充実など、市町村とも連携しながら、有権者が選挙に関心を持っていただくような様々な取組みを推進してまいりたい。
- 一方で、期日前投票を選択する有権者は、国政選挙を含めて大きく増加している。議員ご指摘のように、利便性の高い場所に時間延長した期日前投票所の設置は、投票率向上に大いに有益であると考えます。
- 投票しやすい環境づくりには、費用を要することから、地方による取組みだけでなく、国としても積極的な財政措置を取るよう働きかけてまいりたい。

(泰江まさき議員)

投票率向上のために、将来の有権者である若い世代に対する主権者教育はもちろん大切であり、議会でも、高校生向けの出前授業などを実施しているところです。

投票の利便性の向上には、スマホやパソコンから投票するインターネット投票が一番有効だとは思いますが、残念ながら、現行制度では認められていませんので、私としては、国だけでなく、地方でも議論・検討を進め、導入に向けた機運を醸成する必要があると考えています。

一方で、現行制度の中で、できることはしっかりと進めるべきであります。駅構内やショッピングセンターなど住民が行きやすい場所に期日前投票所を設置する、開閉時間を延長する、など運営の工夫や財政措置もその一つだと考えます。

市町村や国と連携しながら、投票率の向上に向け、しっかりと取り組んでもらいたいと思います。

6. 万博の機運醸成

①ミyakumiyakuを活用した万博PRについて

(泰江まさき議員)

最後の質問です。あと2年にせまりました万博の機運醸成についてお伺いいたします。

まず最初にミyakumiyakuを活用した万博PRについてお伺いいたします。

4月29日に私の地元、門真市にある弁天池公園にてイベント「スプリングカーニバル」が開催されました。イベントには万博のPRブースも出展し、たくさんの方に万博への興味を持ってもらえましたが、ミyakumiyakuについては、大型連休中で同日に複数のイベントが重なったこともあり、出演はかないませんでした。

ミyakumiyakuの人気はとても高く、ぜひミyakumiyakuに出演してほしいという声もよく聞きますが、どのようなイベントにおいて、ミyakumiyakuを活用した万博PRを行っているのか、万博推進局理事にお伺いいたします。

(万博推進局理事答弁)

○公式キャラクター「ミyakumiyaku」は、幅広い世代に親しみを持っていただいております。市町村や民間企業等から依頼があれば、当該イベントの趣旨や日程、来場者数などを踏まえ、どのように万博PRを盛り込んでいただくかなどの調整を行ったうえで、ミyakumiyakuを派遣することとしている。

○これまでも、地域の大規模イベントやシンポジウム、プロのサッカー、野球の試合会場等において、万博PRとしてミyakumiyakuを派遣し、ステージパフォーマンスや、出展ブースにおける来場者との記念撮影などを行ってきたところ。

②様々な手法を活用した万博PR

(泰江まさき議員)

ちょうど昨日のニュースで知りましたが、ミyakumiyakuが大阪市内の三菱UFJ銀行の社員食堂に突然登場したそうです。開幕まで2年を切った万博の機運を盛り上げようと三菱UFJ銀行が企画、その場にいた職員からは歓声があがり、記念撮影する様子なども見られたそうです。

このように、ミyakumiyakuの活用については、できるだけ多くの機会に効果的なPRができるよう、引き続きよろしくごお願い申し上げます。

一方で、今後、例えば、地域の祭りなどが集中的に開催される夏季期間などには、府内各地で万博関連イベントが同時に開催されることが想定されますので、すべてのイベントにミyakumiyakuが出演することは困難であります。

そこで、ミyakumiyakuが出演できない場合、イベントにおいて万博のPRをどのように行っているのか、万博推進局理事にお伺いします。

(万博推進局理事)

- ミyakumiyakuの派遣の有無にかかわらず、イベント等での万博PRを行う際には、来場者へ万博の魅力をしっかりと理解していただけるよう、会場の装飾やブース出展、パネル展示、啓発グッズの配付などを行っているところ。
- また、大型連休などでイベント等の日程が重複する場合や、雨天によりミyakumiyakuの派遣がかなわない場合、今年度から、会場にミyakumiyakuのイラストを印刷した大型バックボードを設置し、記念撮影コーナーを設けるなどの工夫を行っている。
- 今後とも、イベント等におけるPR内容の充実を図りながら、万博の認知度や来場意向度の向上につながるよう、しっかりと取り組んでいく。

(泰江まさき議員)

ぜひよろしくごお願いします。

1点目の質問でも述べたとおり、ミyakumiyakuは非常に人気があり、万博の機運醸成に大きな成果を上げていると思いますが、人気という面では、市町村のゆるキ

キャラにも、人気の高いものが多数あります。

そこで、ミyakumiyakuと市町村のゆるキャラが一緒になって万博のPRを行えば、より万博の機運を盛り上げることができるのではないかと考えています。

例えば、ミyakumiyakuが大阪府の万博関連イベントに出演する際や、ミyakumiyakuが市町村の万博関連イベントに出演する際は、府から他の市町村に、ゆるキャラの出演・コラボを呼びかけていただけないでしょうか。市町村イベントの主体については、市町村であることは重々承知していますが、イベントのさらなる盛り上げ、万博のさらなる機運醸成という面から、ぜひご検討よろしくお願ひ申し上げます。

以上をもちまして、一般質問を終了させていただきます。ご清聴ありがとうございました。